令和３年度　東根市立神町中学校　学校経営計画

Ｒ３.５.１.

校訓・めざす生徒像
【自由】(Freedom)　自主・自律の精神に満ち、自らの責任を果たす生徒
【英知】(Wisdom)　自ら求めて学び、深く考え、正しく判断し行動する生徒
【友愛】(Friendship)　協調性と思いやりの心に富み、共に高め合う生徒

学校教育目標「文武心・三道三立教育の推進によるグローカリアンの育成」

１　めざす学校像
「『まず、やってみよう！』を合言葉に、学び合い支え合う、勢いのある学校』

Think global, Act local.　Be a glocalian.
(地球規模で物事をとらえ、自分の住んでいる地域で自分にできることを具体的に行動する人材)

２　めざす教職員像
『多様な考えをもつ仲間と協働して教育効果を上げようと努める教職員』
（１）生徒の「自己実現」を最上の喜びとし、そのために情熱を傾注する教職員
（２）生徒の「わかった・できた」の笑顔を目指し、常に自己研鑽に努める教職員
（３）「焦らず、弛まず、怠らず」、一歩一歩、一日一日の営みを積み上げる教職員

３　学校経営の重点
（１）自他の「いのち・存在」を大切にし、「いじめ・不適応」を防ぐ学校教育の推進
学年・学級の経営を基盤として、生徒の自尊感情を高め、自他の「いのち・存在」とお互いの生き方を尊重する学校づくりに努める。
①「Q-U アンケート」の結果を有効活用した学級集団における支持的風土の醸成。
②　道徳の授業を「要」とし、「共に幸せな生き方を追求する」道徳教育の推進。
(「ローテーション道徳授業」の推進による多角的・多面的評価の実践)

（２）豊かな感性と健やかな心身の育成
生涯を通じ、学び続けることに喜びを感じる豊かな感性と健康な心身の育成に努める。
①　読書を通した感性の醸成　(週１冊、年間平均読書冊数３５冊以上を目標に)
②　「その子なりの自己実現」を保障する部活動・校外活動の適正化の推進
(部活動及び校外活動の適正化、体罰・暴言・不適切な行為の根絶)

（３）これからの世の中を生き抜く「学ぶ力」の育成

生徒一人ひとりの実態に即して、個別最適化した「学習権の保障」に努める。

① ＮＲＴ・Q-Uアンケートのクロス集計結果を活用した生徒理解に基づく支援

②「３観点による指導と評価」の実際についての実践と検証

③「学習課題」を基にした「問題（課題）解決型の学習活動

（Project-Based Learning～神町中スタイル～）

④「ＧＩＧＡスクール・タブレットＰＣ活用推進パイロット校」として

ICT を有効活用した授業・家庭学習による主体的学習者（マナビアン）の育成

（４）急速な世の中の変化に対応し、自立できる力の育成

「自己実現」に向けての解決すべき課題について、自ら考え判断し、自ら行動しようとする生徒、自らを律し、お互いを高め合おうとする生徒の育成に努める。

① 身近な日常の課題を自ら考え、解決できる生徒会「自治活動」の推進

② 「ウィズ・コロナ」における職業講話・間接体験等によるキャリア教育の工夫

（「キャリア・パスポート」の有効活用）

③ 「ウィズ・コロナ」における「郷土愛の醸成」を目指した研修旅行の工夫

（「６教振・後期計画」における「郷土愛の醸成」の具現化）

（５）「ウィズ・コロナ」における生徒の健康と生命の安心・安全を最優先とした学校経営

学校と家庭・地域が一体となって、危機管理意識の向上を図ると共に、環境を整備し、「安心・安全な教育課程の編成」に努める。（連携・機能する学年・学級・分掌部）

① 「迅速かつ適切な情報の共有」と「適正かつ誠実な対応」の徹底

② 「意図的・計画的な掲示・言語環境の整備」による環境教育の推進

（６）一人ひとりの実態（教育的ニーズ）に即した特別支援教育の推進と共生社会の実現

能力・特性や不適応など「いきづらさ」を抱え、個別最適化した支援が必要な生徒や家庭について、柔軟かつ温かな生徒理解で「その子なりの自己実現」（社会参加と自立）を促す指導・支援の体制を整える。

① ＳＣ、心の教室相談員、ＳＳＷＣ、学力向上支援員等との連携・協力の徹底

② 「その子なりの自己実現」に配慮した外部機関等との連携・協力の推進

（７）学校と家庭・地域が協働し、支え合う仕組みの構築

① 世の中のために主体的に貢献しようとする人材（グローカリアン）の育成

② 保護者・地域に向けた積極的な情報発信（おたより・ホームページの充実）

（８）「教育公務員」として矜持をもち、生徒・保護者・地域に信頼される教職員

① 「笑顔・誠実・健康」による生徒・保護者・地域からの信頼

② 「不祥事の未然防止」に向けた取り組みの徹底